

Q1 内外部(又は内部或いは外部)全面改修工事とは？

A1 その建物全体を全て改修している場合を示している。

- ・ 内外部全面改修 → 内部及び外部の全体について全面的な改修
- ・ 内部全面改修 → 内部の全体について全面的な改修
- ・ 外部全面改修 → 外部の全体について全面的な改修

ただし、1棟を計画的に分割発注(2期以上)している場合は、その発注範囲内の全体とする。

Q2 RC造2階建てかつ延べ面積2,000㎡以上の建物の内部全面改修とは？

A2 延べ面積が2,000㎡以上の建物の内部について、全ての部分を改修することを示している。

例) 延べ面積が4,000㎡の建物の内、2,500㎡の改修工事が行われていたとしても、この場合は全面改修には該当しない。

ただし、1棟を計画的に分割発注(2期以上)している場合は、その発注範囲内の全体とする。

Q3 教育研究施設の建物で延べ面積2,000㎡以上の内部改修とは？

A3 教育研究施設の内、内部改修工事の面積が合計で2,000㎡以上であればよい。

例) 延べ面積が4,000㎡の建物の内、2,000㎡の改修工事でも該当する。

Q4 構造がRC造、SRC造、S造の場合とは？

A4 構造体については原則として単独の構造を取り扱うので、混合構造は認められない。

ただし、低層部がSRC造で高層部がRC造の場合はRC造として、或いは高層部がS造の場合はS造として取り扱うことができる場合がある。(要:相談)

Q5 耐震補強を含む内外部全面改修工事とは？

A5 内部及び外部の全体について全面的な改修工事を行う中で、耐震補強工事も併せて行われている場合を示しており、この場合、耐震補強とその周辺一部の補強

ただし、1棟を計画的に分割発注(2期以上)している場合は、その発注範囲内の全体とする。

Q6 新築(又は改修)工事に伴う電気(又は機械)設備工事とは？

A6

Q7 延べ面積2,000㎡以上の建物の内部全面改修に伴う電気(又は機械)設備工事とは？

A7

また、延べ面積が4,000㎡の建物の内、2,500㎡の建物と設備の改修工事が行われていたとしても、この場合は全面改修には該当しない。

ただし、1棟を計画的に分割発注(2期以上)している場合は、その発注範囲内の全体とする。

Q8 広島大学で求めている同種工事の施工実績(又は経験)の考え方

A8 原則として、1件の工事又は1つの建物について、施工実績(又は経験)を求めるものである。